

管理栄養士を目指す! 相愛大学・発達栄養学科と
大阪府立急性期・総合医療センターのコラボ第4弾



世界糖尿病デーの
シンボルマーク
「ブルーサークル」

このセミナーは『世界糖尿病デー』の行事の一環として開催します。

糖尿病予防セミナー



日本では、糖尿病や糖尿病の疑いのある人が増えています。糖尿病を予防するには食事などの生活習慣の改善が欠かせません。バランスを考えた食事は、食生活の基本です。ぜひ、この機会に、聞いて、見て、体験して考えてみませんか？



ミニ講義(入れ替え制)

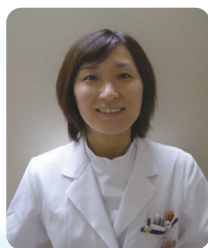
1部13:30~15:00

2部15:00~16:00

- あなたは糖尿病ではないですか？
～増え続ける糖尿病の問題点とその予防法～
- 糖尿病予防のキーワードは食事バランス！
～バランスのよい食事とは～



栄養管理室室長
山根 泰子
管理栄養士



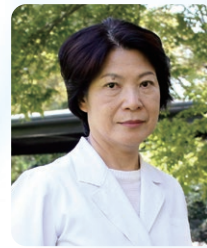
栄養管理室
織田 都
管理栄養士



糖尿病代謝内科主任部長
馬屋原 豊
医師



准教授
竹山 育子
管理栄養士



教授
爲房 恭子
管理栄養士

府立急性期・総合医療センター

相愛大学

相愛大学学生と教員が 考えた体験学習コーナー (入れ替え制)

1部13:30~15:00

2部15:00~16:00

- 食育SATシステムによる食事診断
- 血糖値測定 ● 体脂肪測定
- 野菜コーナー ● 食事バランスクイズラリー
- 糖尿病を予防する食事(学生が考えたバランスのよいレシピ集)
- 糖尿病予防最近の話題紹介コーナー



開催
日時

平成25年 **11月16日(土)** 13:30~16:00

開催
場所

大阪府立急性期・総合医療センター
3階講堂



定員

200名 参加費は無料です

【お申込み】

●大阪府立急性期・総合医療センターへ

電話06(6692)2222または、ホームページのセミナー申込み画面にて「氏名」「住所」「電話番号」をお知らせください。<http://www.gh.opho.jp/>
受付期間は10月1日(火)~11月12日(火)です。なお、先着200名になり次第締切らせていただきます。

※受付時間：平日9:00~17:00

※お問い合わせいただいた個人情報は、個人情報保護法に則り厳密に保管し目的以外の使用はいたしません。

管理栄養士を目指す！相愛大学・発達栄養学科と 大阪府立急性期・総合医療センターの連携セミナー

山根 泰子

府立急性期・総合医療センター
栄養管理室室長
日本糖尿病療養指導士

「安心でおいしい食事の提供」「病気の治癒を促進する栄養管理」「患者さんや府民の方々に役立つ栄養教育」の3本柱を目標に、当センターで管理栄養士業務に従事しています。また栄養サポートチームや糖尿病ケアチームのメンバーとして多職種と連携しながら活動しています。栄養に関する相談等ありましたら、お声がけ下さい。日本病態栄養専門師、NSTコーディネーター、栄養サポートチーム専門療法士等



馬屋原 豊

府立急性期・総合医療センター
糖尿病代謝内科主任部長
糖尿病・生活習慣病センター長兼務
医学博士(大阪大学医学部臨床教授)

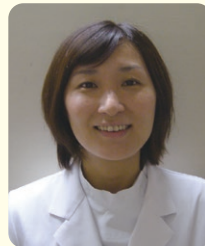
平成2年愛媛大学医学部卒業、大阪大学大学院医学研究科(医学博士)、ワシントン大学(セントルイス)研究員、オレゴンヘルスサイエンス大学研究員、大阪大学医学部附属病院内分泌代謝内科医員、大阪警察病院内科副部長を経て平成21年4月より現職。糖尿病学会専門医、指導医。日本糖尿病学会学術評議員。糖尿病領域のチーム医療および地域連携に力を入れている。



織田 都

府立急性期・総合医療センター
栄養管理室管理栄養士
日本糖尿病療養指導士

当センターで、糖尿病をはじめ、様々な疾患を持つ患者さんの栄養管理を担当しています。その中で病気の予防、進行抑制などにおいて食事や栄養が非常に大切であることを実感しています。管理栄養士の立場から、患者さんや地域のみなさんの健康作りのお手伝いできればと思っています。日本病態栄養専門師、NSTコーディネーター、栄養サポートチーム専門療法士等



竹山 育子

相愛大学人間発達学部准教授
(臨床栄養学担当) 修士(保健学)

大阪府の病院およびクリニックで糖尿病を始めとする生活習慣病の栄養指導に携わっており、その中で糖尿病性腎症、血液透析患者の栄養療法について研究している。一方、正しいスキルを身につけて自分の食生活を見つめて欲しいという観点より、幼稚園・保育園児や小学生、生活習慣病予備軍の成人を対象に食育を実施するなど予防事業を展開し、相愛大学で管理栄養士の育成にも力をそそいでいる。



11月14日は 「世界糖尿病デー」



世界糖尿病デーのシンボルマーク
「ブルーサークル」

爲房 恭子

相愛大学人間発達学部教授
(臨床栄養学担当)

国立公衆衛生院教育プログラムや病院・内科医院・透析サテライトなどで栄養食事指導を実施するなかで「疾病予防」の重要性を体得する。大阪市の訪問栄養指導に関わり、その後、在宅療養者の栄養支援のためのNPO法人「ケアプランニングNEST」を立ち上げる。2004年より武庫川女子大学に奉職、2013年より現職。現在、腎不全の栄養管理・高齢者の栄養管理(とくに地域での多職種連携や独居者の食の自立)を研究。



管理栄養士を目指す！相愛大学学生が考えた バランスのよいメニューを紹介します！

